

S型デイサービス

「S型デイサービス」

清水に住まわれている方は一度くらい耳にされたことがあるかもしれません。介護保険のデイサービスでなく、地域の自治会館等で実施している住民主体のデイサービスです。

S型デイサービスの“S”は清水(Shimizu)の頭文字の“S”です。静岡市と合併し、静岡(Shizuoka)の“S”とも言われているようですが、本来は清水発祥、清水の“S”です。今では清水区内だけでも100会場を超え、年々規模が拡大されています。旧静岡市側にも広がっていますが、旧静岡市側は自治会活動が弱く、自治会館というものが存在しないところが多いことから、清水のような積極的な活動やボランティアの育成には至っていないのが現状です。

では、S型デイサービスはどんな目的で開催されているのでしょうか？

一番の目的は、「閉じこもり予防」⇒「介護予防」です。やることも、行くともなく、家でボーヤーとしているだけでは、頭も体も急速に弱ってしまい、筋力低下で歩けない、もの忘れが進んできた、意欲がわからない…など要介護状態になってしまう恐れが強くなります。

「身近な場所で、近所の友人、知人と楽しく会話しながら、運動して食事する」楽しみを作るとともに、頭も体も使って元気が維持できる、それが家の近所でできる。素晴らしいことだと思いますか？

S型デイサービスの素晴らしいところは、それだけでなく、住民主体で行なわれているところです。運営は市社協、各地区の地区社協となっていますが、各会場のボランティアの方々が行なっているのがほとんどです。それを社協や市が補助金やスタッフ派遣、研修の開催等でバックアップしています。

飯田地区だけでも、会場は11会場、利用されている方は約200名、ボランティアは180名ほどいらっしゃいます。どの会場も利用者、ボランティアは随時受け付けていますので、ご興味のある方はぜひ覗いてみてはいかがでしょうか。

【対象者】

①在宅の概ね65歳以上の高齢者

【内容】

○地域の自治会館(集会所)等でレクリエーションや簡単な体操、食事を行なう

○月に2回(10時頃～12時頃又は14時頃)

※昼食の有無等によって終了時間が異なる

○参加料は300円程度(昼食代)

【お申込み】

○直接会場へ行くか、各会場の代表者へ依頼

○地域包括支援センターへ相談

○会場が不明な場合は高齢介護課、社会福祉協議会又は地域包括支援センターへ
(高齢介護課:354-2162 市社協:371-0292)